

湖山池ナチュラルガーデンの愛称について

○ 湖山池ナチュラルガーデン愛称「とっとり 晴れやか庭園」

= 命名にあたりポール・スミザー氏からコメント =

「湖山池公園は青い空と水のひろびろと広がる場所。

植物がのびのびと美しく、たくましく、仲良く育っている場所。

野鳥や蝶々が自由に飛びまわり、魚たちが水面を跳ね、生命の輝きを感じる場所。

そして、訪れる人々の心が解放され、生きる喜びや勇気が湧く場所。

そんなガーデンであり続けてほしいという願いを込めて提案いたします。

また、県外の方は鳥取が日本海側にあるためか、なぜか、「暗い」イメージを抱いているので、その誤解を解きたいと思います。」

(参考)ポール・スミザー氏プロフィール

イギリス、バークシャー州生まれ。英国王立園芸協会ウィズリーガーデンおよび米国ロングウッドガーデンズで園芸学とデザインを学ぶ。1997年に有限会社ガーデンルームスを設立。庭の設計、施工および園芸全般に関するコンサルティングや講師として活動。2000年第1回東京ガーデニングショー プレゼンテーションガーデン部門で「RHS プレミアアワード(最優秀賞)」受賞。原種系の宿根草類を中心とした自然な雰囲気庭作りには定評があり、ガーデン誌や園芸、NHK等TVなどでも活躍している。

○愛称命名の経緯

1. 全国都市緑化とっとりフェアの開催について

全国都市緑化とっとりフェアは、水と緑あふれる鳥取の風土の特徴やジオパークの風景、鳥取の自然素材を活かし、鳥取らしいフェアの開催を目指した。鳥取らしい自然景観を再現するため、会場には鳥取の風土に合った植物を選定し、植物配置も工夫した。

2. 湖山池ナチュラルガーデンの整備について

とっとりフェアのメインガーデンである湖山池ナチュラルガーデンは、日本のナチュラルガーデンの第一人者として人気のガーデンデザイナー、ポール・スミザー氏(英国人園芸家・有限会社ガーデンルームス所属)をフェアアドバイザーとして迎え、庭の監修を依頼した。

湖山池ナチュラルガーデンの植物は、大半が鳥取に自生する植物で構成されている。緑化フェアの終了後も、この湖山池ナチュラルガーデンを、本市の魅力スポットとして存置するため、引き続き氏の協力を得ながら維持管理していくこととしている。

3. 愛称案命名の経過について

本市としては、この湖山池ナチュラルガーデン市民に広く親しんでいただくため、愛称募集について監修者であるポール・スミザー氏に相談したところ、氏の湖山池公園に対する思いから自分で命名したい意向があったことや、彼のネームバリューを活用するメリットを考慮し、命名を依頼した。愛称は4月26日の湖山池ナチュラルガーデンオープン式典で披露した。